

二級建築士試験／木造建築士試験 指定科目に該当する開講科目一覧

1/2

学校種別: 大学	学校課程コード: 2715-166-190
所在地都道府県: 大阪府	審査受付番号: 161034
学校名 課程名: 大阪産業大学 工学部 都市創造工学科 環境コース(平成24年04月01日以降の入学者)(平成29年03月31日募集停止等)	
対象入学年: 平成28年度(2016年度) 修業年限: 4年	新規申請の認定通知日: 2015/12/25
必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	CAD演習1	2年	2
①建築設計製図	CAD演習2	2年	2
①建築設計製図	コンピュータ設計演習(設計製図含む)	3年	3
		小計	7
②建築計画③建築環境工学④建築設備	まちづくり論1	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築学概論	4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	特別講義2	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	特別講義3	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	特別講義B	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	特別講義A	3年	2
		小計	12
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学1	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学2	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造工学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	土質力学1	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	土質力学2	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地盤工学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	土質実験	3年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学演習	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	土質力学演習	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地震工学	4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート演習	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建設材料	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建設材料実験	3年	1
		小計	26
⑧建築生産	建設マネージメント	4年	2
⑧建築生産	建設施工学	3年	2
		小計	4
⑨建築法規	建設法規1	3年	2
		小計	2
⑩複合関連科目	測量学1	1年	2
⑩複合関連科目	測量学2	1年	2
⑩複合関連科目	測量学実習	2年	2
⑩複合関連科目	工学倫理	3年	2
⑩複合関連科目	資源リサイクル	3年	2
⑩複合関連科目	都市計画	2年	2
⑩複合関連科目	まちづくり論3	3年	2
⑩複合関連科目	都市創造デザイン1	2年	1
⑩複合関連科目	都市景観	4年	2
		小計	17

学校種別: **大学**

学校課程コード: **2715-166-190**

所在地都道府県: **大阪府**

審査受付番号: **161034**

学校名 課程名: **大阪産業大学 工学部 都市創造工学科 環境コース(平成24年04月01日以降の入学者)(平成29年03月31日募集停止等)**

対象入学年: **平成28年度(2016年度)** 修業年限: **4年**

新規申請の認定通知日: **2015/12/25**

必要な実務経験年数 **試験時:最短0年 登録時:最短0年**

変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	51
		①～⑩計	68

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。